

様式第2-1号

資力に係る申出書

一宮町長 様

私、一宮 太郎 は、令和元年台風第15号からの一連の災害のため、住家が(半壊・一部損壊)しております。住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足します。

記

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

(記入例)

- ・年金収入のみで余裕がないため、応急修理を実施できる資力がありません。
- ・日常生活費やローン支払いなどで余裕がなく、応急修理を実施できる資力がありません。
- ・勤務していた会社が被害を受け、収入がなくなったため、応急修理を実施できる資力がありません。
- ・介護が必要な母(父)がおり、介護費用などの出費で余裕がなく、応急修理を実施できる資力がありません。

※資力がいない理由は様々であると思いますので、何らかの理由をご記入いただくようお願いいたします。

令和●年●●月●●日

申出者 被害を受けた住宅の所在地

長生郡一宮町一宮●●●●現住所 一宮町一宮●●●●氏名 一宮 太郎

(自署による場合は押印省略可)

